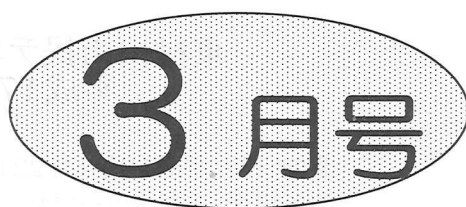


HCTC

since 1973

ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙



発行：
東村山市民
テニスクラブ協議会
会長 松井貞二

<http://www.higashimurayamatennis.com/>
<http://www.higashimurayamatennis.com/i.html>

第1回 運営委員会報告

2006/2/12 スポーツセンター

■技術部

- 1/29(日)13時～16時、七中コートで技術部練習会開催。
- 2/11(土)10時～12時、第2回中級スクール開催。
- 2/26(日)13時～15時、七中コートで技術部練習会開催。
- 4/8(土)、9(日)、長野県ウェルサンピア「佐久」において技術部合宿を予定。
- 2006年 中級スクール予定(3月以降)
 - 3/21(火) 「基本練習:空中戦、特に頭に強くなろう」
 - 11/23(木) 「練習試合:フォーメーションに気をつけて」
 - 12/23(土) 「練習試合:意地悪ゲームのすすめ」

■事務局

- ナイター会員を募集します。
4月～11月の毎週水曜日19時～21時、恩多コート。
各クラブの会長に申し込んでください。
会費¥5,000は、3月末までに本部会計に振り込んでください。
- 3/4(土)、5(日)に高校のコートを確保しました。(下表)

3月の高校コート		午前 9:00～13:00	午後 13:00～17:00
村高	3/4(土)	青葉	萩山
	3/5(日)	美住	栄
西高	3/4(土)	栄 / 諏訪 (合同練習)	
	3/5(日)	青葉	萩山

各クラブ報告

- 萩山クラブ
 - 2/26(日)に13時～15時、練習会を開催。
場所:東京ガス武蔵野苑テニスコート、2面。
- 美住クラブ
 - 3/12(日)13時～17時、七中コートで練習会予定。
今後の練習会は基本的に、前半は初級、後半は中上級、に分けてやります。

第43回 春季市民テニス大会日程

4/2(日)	男子ダブルスB
4/9(日)	女子ダブルスB
4/16(日)	男子ダブルスA/男子ベテラダブルス
4/23(日)	女子ダブルスA/女子ベテラダブルス
4/29(日)	ミックスダブルス
4/30(日)、5/3(水)、4(木)	予備日

大会の申込みは、3/5(日)、12(日)の
10:00～12:00。スポーツセンターのスポ
ーツクラブ室(5日)、研修室(12日)。

17年度総会、1月22日に開催さる！特集記事は次ページから・・・

3月のコート

★ 中級スクール

3/21(火)10:00～12:00

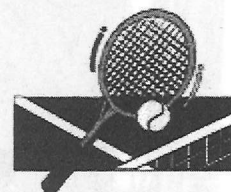
「基本練習:空中戦、特に頭に強くなろう」

★ 美住七中練習会

3/12(日)13:00～17:00

朝昼コート一覧 (土/日/祝日)

	4(土)	5(日)	11(土)	12(日)	18(土)	19(日)	21(火)	25(土)	26(日)
7-9	A.B.C	A.B.C	A.B.C	A.B.C	A.B.C	D.E	A.B.C	A.B.C	A.B.C
8-9	/	1.2.3.5	/	1.2.3.5	/	1.2.3.5	1.2.3.5	/	1.2.3.5
9-11	1.2.5	1.2.3.5	1.2.5	1.2.5	1.2.3.5	2.3.5	2.3.5	1.2.3.5	1.2.5
11-13	1.2.3.5	1.2.3	1.2.3.5	1.2.5	1.2.3.5	1.2.3.5	2.3.5	1.2.3	1.2.3.5
13-15	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3	1.2.3.5	1.2.3.5
15-17	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5



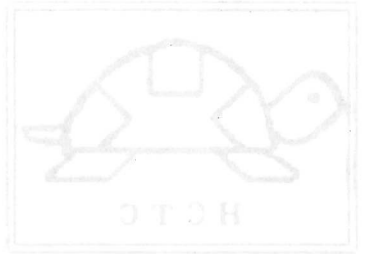
数字: 久米川コート
英字: 恩多コート
斜線: 使用不可

東村山市民テニスクラブ協議会 平成17年度総会

開催日時:平成18年1月22日(日)午後3時30分～午後5時00分

開催場所:市民スポーツセンター大会議室

出席者:56名(運営委員含む)



- 開会宣言:朝倉事務局長
- 開会挨拶:松井協議会会長
- 議長選出:前半議長に諏訪クラブの安彦藤作氏、後半議長に美住クラブの斉藤勝之氏を選出。
- 平成17年度活動報告
 - 1)運営委員会報告、2)技術部報告、3)広報部報告、4)会計決算報告、5)会計監査報告、6)質疑応答(◇質問:◆意見:○回答)
- ◇青葉クラブ藤岡氏より、会則(付則11)の日付について、なぜ2005年6月19日なのかと質問がありました。
- 臨時総会の日付です。
- ◇諏訪クラブ小武海氏より、本井教室の参加人数の推移について質問がありました。
- 15年95コマ。16年97コマ。17年はデータの持ち合わせが有りませんが、50コマ程です。運営委員会より会員の皆さんにより早い時期にお知らせするよう努力します。

上記の説明及び、質疑応答を経て、賛成多数で承認されました。

■平成17年度活動計画

- 1)運営委員会案、コート取り実行委員会案、2)技術部案、3)広報部案、4)会計予算案、5)質疑応答(◇質問:◆意見:○回答)
- ◇萩山クラブ古村氏より、コート取り実行委員会の設置経緯について質問がありました。
 - 予約システムの誤入力等、確認作業が大変な事と、コート確保率向上の為です。
 - ◆萩山クラブ古村氏より、コート取り実行委員への月額1,000円の支給について、市民テのボランティア精神に反するのではないかとご意見がありました。
 - ◆萩山クラブ河嶋氏より、経費と認められる。手当では責任が重い。
 - ◆萩山クラブ大川氏より、1人の負担が大きくなったのだから、経費である。
 - ◆青葉クラブ藤岡氏より、苦渋の選択だと思うが、ボランティア精神が崩れる恐れがあるので、「歯止め」が必要である。
 - 通信経費として、実費を支給します。手当では有りません。また、月額1,000円の金額については、領収書が用意できない経費なの

で、計画案「コート取り実行委員会について」No.5記載の計算根拠に基づき一律月額1,000円としました。「歯止め」については、運営委員会で検討いたします。

- ◇萩山クラブ河嶋氏より、繰越金が多くなっているが、会費値下げの検討は行ったのか。
- 昨年10月に検討しました。現在の繰越金は、30周年の年に、他の催しを開催しなかったことによる余剰金と、予約システム変更後、久米川コート未使用時の還付金がまとまって計上されたことが大きな要因です。ここ数年の収支はバランスが取れています。
- ◆諏訪クラブ明氏より、本井教室開催による収入があるのならば、会計の「収入の部」に記載すべきではないか。
- 19年より予算化すべく検討いたします。
- ◆萩山クラブ河嶋氏より、クラブ運営費は必要ないのではないか。他クラブとの交流を阻害するのではないか。
- 各クラブの発展が市民テの発展につながる。よって、本年はクラブ再編があったので増額しました。
- 各クラブの活動を活発に行い、クラブの横のつながりの為に、クラブ運営費を有効に利用して下さい。

上記の説明及び、質疑応答を経て、賛成多数で承認されました。

■平成18年度役員選出

平成18年度役員候補(案)について川路副会長より説明があり、議事の通り異議なく承認されました。

■その他

- ・今年の「柳杯」は、7月17日(海の日)10時から17時、西武ドームの10面を利用して開催すべく検討しております。
- ・上記日時に「柳杯」が開催された場合、中級スクールは中止します。

■議長解任後、新役員の紹介、各クラブ新会長の挨拶、を経て、朝倉事務局長の開会宣言で終了。



会長挨拶

こんにちは、総会に出席していただき有難うございます。
昨夜の雪で今朝は雪かきに追われた方もいらしたのではない
でしょうか。雪国のことを思えば毎週テニスができるわれわれは
改めて幸せを感じています。

昨年の市民テの諸活動を振り返ってみると、後で事務局より
報告がありますが、各行事とも順調にできたのではないと思
います。とくに柳杯をはじめ各クラブの活動および忘年会では
それぞれパワーあふれる盛り上がりでした。これも係の方々の
努力と会員の皆様のご理解とご協力のおかげです。ここに改
めて会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

今年度の柳杯予算に関しては1日でできるように西武コート
を確保するためコート代費用を運営費として別に見込むこと
になると思いますのでよろしくお願い致します。

また、懸案のクラブ再編成につきましても会員の皆様のご理
解とご協力を得て、臨時総会を経て新しく5クラブが再編成され
ました。本日の総会で初名乗りを上げる栄クラブをはじめ各ク
ラブの発展を大いに期待しております。

さらに運営委員会では、コート取りに関して、コート予約及び
その後の振替等を効率よく円滑に進めるため専門のコート取り
実行委員会を設けることで対応したいと考えております。この
事は以前にもお話ししましたが、コートを確保することはわれわ

れ市民テの活動の根幹をなすものですから、どんなことがあつ
ても絶えず取り組んで行かなくてはならない重要な課題であり
ますので、会員の皆様のご理解とご協力のほどお願い申し上
げます。

振り返ってみるとわれわれ市民テも33年になります。市民テ
は一つという考えでテニスを通して集まった仲間であらされて
きた市民テですが、市民スポーツ、生涯スポーツの先駆けとして
更なる発展を続けるためには、会員の皆さんの知恵と協力が
必要です。

市民テの現在そして未来はどうあるべきか?この課題に対し
てわれわれ会員の一人一人が正面から向き合ってほしいと思
います。会員の皆さんの積極的な意見やアイデアを期待して
おります。

毎回申し上げていることですが市民テの精神はテニスを楽し
み、テニスを通して人の輪を広げていくことです。

私も会長職を今年で10年過ぎますので、世代交代も考えて
そろそろ新しい会長になってほしいと考えていますのでよろしく
お願いします。

このあと、事務局および各部より、いろいろと説明や提案があ
ると思いますが、皆さんの忌憚のないご意見をいただき、より充
実した活動にしたいと考えておりますのでよろしくお願いしま
す。

松井 貞二

平成18年度役員

会 長	松井 貞二(萩山クラブ)	技術副部長(前半スクール責任者)	小池 邦彦(青葉クラブ)
副 会 長	武谷 直也(萩山クラブ)	技術副部長(後半スクール責任者)	川田 留美(美住クラブ)
副 会 長	川路 俊一(萩山クラブ)	技術副部長(中級スクール責任者)	今井 奨(諏訪クラブ)
会計部長	明 孝夫(諏訪クラブ)	広報副部長	古村 浩三(萩山クラブ)
会計副部長	松井ひとみ(諏訪クラブ)		
技術部長	谷古宇 勝美(栄クラブ)		
広報部長	松原 純夫(美住クラブ)	萩山クラブ会長	松井 和則
事務局長	阿部 昌史(青葉クラブ)	青葉クラブ会長	小池 邦彦
事務局員(次長)	山田 智靖(栄クラブ)	栄クラブ会長	鈴木 裕一
事務局員		諏訪クラブ会長	若林 尚昭
(コート取り実行委員長)	石田 晴康(萩山クラブ)	美住クラブ会長	井上 美子
事務局員	松村 庄一(諏訪クラブ)		
事務局員	小林 修二(美住クラブ)		
会計監査	澤田 正男(青葉クラブ)		
会計監査	伊藤 直美(萩山クラブ)		



平成17年度運営委員会活動報告

1. 運営委員会の開催

毎月第2日曜日の10時～12時を原則として平成17年2月から平成18年1月まで合計13回運営委員会を開催しました。

2. 主な討議事項

(1) コートの確保

抽選予約システムに対応するために、「コート取りチーフ・サブ、許可書管理」が計画作成、申込・予約のチェック等を行い、コート確保に努めると共に、各クラブのコート取り担当が交代する時期に合わせコート取り打合わせを行いました。また、確実に本予約を行うためにコート取り担当による一括本予約の試行をしました。

市営コートは延べ3868時間確保(前年比7.8%増)しましたが、久米川コートは土・日曜日の午前の3番、5番コートの確保が厳しくなっています。運動公園コートでは、早朝はソフトテニスとの調整の結果、ほぼ3面確保できました。ナイターも毎週ほぼ3面確保できました。民間コートは年始、大会期間中に延べ68時間確保しました。

18年度からはコートの確保向上のため「コート取り実行委員会」(各クラブ、管理担当1名、申込担当3名)を設置し、コートの確保に努めることとしました。

(2) クラブ会員数のアンバランス是正

6月19日(日)会員数均等化についての臨時総会を開催しました。(萩山・恩多)(秋津・青葉)(富士見・栄)(本町・野口・諏訪・久米川)(廻田・美住・多摩湖)の町から構成される5クラブとなることが議決されました。

また、クラブ会員数均等化を検討する条件を会則付則に明記することが承認されました。

(3) 久米川コートの改善

・明氏(諏訪クラブ)を中心とする有志の「久米川クレーコート、人工

芝化」を求める請願、及び、署名に協力しました。

・「久米川コートの管理、改善に関する陳情」を市民テ会長名で市議会に提出しました。

・久米川コート改善について8月29日有志13名で市長、教育委員長等と会談しました。

・コート整備について川路副会長を中心にサポート体制を検討しています。

(4) 市民テのホームページ作成・運用

プロバイダ契約をして市民テホームページのアドレスを取得し本格稼働しました。有志により運営しています。

<http://www.higashimurayamatennis.com/>

<http://www.higashimurayamatennis.com/i.html>(携帯電話専用)

3. 学校開放への取り組み

○3月16日(水)村西高の学校開放事業運営委員会に出席しました。

○3月17日(木)村高の学校開放事業運営委員会に出席しました。

○4月28日(木)村高の学校開放抽選に出席しました。

両校ともに、生徒の試験期間等学校側指定の日(村高19日間)、(村西高12日間)に開放を受けました。

○東村山七中のスポーツ開放を利用しました。

4. 主な行事

○5月4日(水)・5日(木)本井教室。国立グリーンヒルインドアコート

○7月3日(日)柳杯(1-3部)久米川コート・東村山西高校・西武ドームコート

○8月28日(土)七中の草取り。

○11月5日(土)新入会員オリエンテーション。36名入会

○12月10日(土)市民テ忘年会。東村山市民センター別館(幹事:萩山クラブ)

平成17年度技術部活動報告

1. 初心・初級・ジュニアスクール(毎日曜 9:00-12:00、久米川コート)

(1) 標記対象者について、I期(1月-3月)、II期(6月-8月)、III期(11-12月)に分けてレッスンを実施した。

実施回数は以下の通りである。

前半(9:00-10:30): I期8/12回、II期9/13回、III期8/8回

後半(10:30-12:00): I期8/12回、II期10/13回、III期8/8回

前半合計 25/33回、実施率 78%、後半合計 26/33回、実施率 79%

(注) 初心者、ジュニアは前半にてレッスンをした。

(2) 例年通り受講者を事前に募集した。また、受講登録者数は下記の通りであった。

合計88名(うち新規登録者27名)

前半26名(うち新規登録者12名)

後半39名(うち新規登録者9名)

ジュニア23名(うち新規登録者6名)

(3) レッソンは予め準備したカリキュラムに従い技術部員33名が分担し、指導を行った。

2. 中級スクール(祝日、10:00-12:00、久米川コート)

(1) 1月から12月の祝日を利用して、スクール生(初心、初級、ジュニア)以外を対象に中級者レッスンを行った。

(2) 年間のカリキュラムは事前にガット及び市民テニスクラブホームページに掲載した。

(3) 7回を予定したうち6回実施参加者96名(延べ)

3. その他

(1) JSS森川コーチによる指導者レッスンを、3月20日に行った。

(2) 技術部員の合宿を長野県佐久で4月9日、10日に実施。

(3) 技術部練習会を7中において開催した(8回)。

(4) 日本無線(株)テニスクラブと親善試合を9月に予定していたが日程が合わず中止とした。

(5) 「コート友 2005年度版」を購入し、久米川コートに常備した。

(6) 技術部会を開催した(6回。納会、反省会含む)。

平成17年度広報部活動報告

1. 活動方針と活動結果

・ガットの毎月1日発行を厳守する。

毎月の発行を達成した。

・コート確保状況等の重要な情報はもれなく掲載する。

久米川、恩多コートおよび外部の代替コートの情報を毎月のガットに掲載した。

・発行は広報部員が公平に分担して行う。

10名の広報部員が各1ヶ月ずつ担当、部長、副部長が2月号、3月号を担当した。

・春、秋の市民大会結果、合宿内容等など定期行事内容について掲載する。

春、秋の市民大会、柳杯、大田杯の結果、各クラブの合宿報告等を掲載した。

・市民テホームページに関して、今後の運用体制およびガットとの協調と住み分けについて検討する。

ホームページ作成に関して、具体的な作業を行うことはなかったが、18年より広報部で運用するため、ホームページ作成専門委員会からの引継ぎを実施した。

2. ガット担当部員

ガット表面は西村が、裏面は以下の広報部員が担当した。

松木(青葉) 田中(青葉) 土江(諏訪) 五十嵐(諏訪) 松原(美住) 杉本(美住) 江川(美住) 矢崎(恩多) 松井(恩多) 大竹(萩山) 佐藤(萩山)

平成17年度会計決算報告 (平成17年1月1日～12月31日)

[収入の部]

単位=円

科目	予算	決算	摘要
前期繰越	1,469,199	1,469,199	
年会費	4,801,000	4,801,000	333名
ナイター会費	120,000	112,500	5,000*20名 +ビジター@500*25名(延べ)
雑収入	5,000	4,318	銀行利子他
コート代還付	100,000	116,000	
合計	6,495,199	6,503,017	決算と予算との差額 7,818

[支出の部]

単位=円

科目	予算	決算	摘要
コート代	1,800,000	1,587,885	市営コート 1,292,100 民間コート 295,785
ボール代	800,000	683,340	4球缶 660缶、2球缶 210缶、 セットボール 21缶
団体加盟費	38,000	38,000	東村山硬式テニス連盟@8,000*4+6,000
保険料	401,805	401,805	1,300*297名(一般、家族、Jr) 時間外手数料 105
技術向上費	230,000	280,500	本井教室コーチ謝礼他
技術部費	170,000	82,917	スクール運営費、森川教室、合宿コート代、 会議費他。
親睦費	440,000	297,000	柳杯運営費、忘年会補助金
事務局費A	250,000	182,634	会員名簿、事務諸経費
事務局費B	50,000	52,695	新システム対応費、事務諸経費
広報費	570,000	484,741	ガット印刷、郵送費、会員名簿送料、ホー ムページ運営費他
クラブ運営費	930,500	930,500	
事業積立金	100,000	100,000	40周年記念事業費
予備費	714,894	0	
小計	6,495,199	5,122,017	
次期繰越金	0	1,381,000	
合計	6,495,199	6,503,017	

[事業積立金特別会計(40周年)]

繰越金	236,720
積立金	100,000
利息	4
合計	336,724

平成17年度会計監査報告

平成17年度会計決算報告に対し会計監査の結果、収支帳簿等に相違ないことを認めます。

平成18年1月22日
会計監査 河島和興
伊藤直美

平成18年度会計予算 (平成18年1月1日～12月31日)

[収入の部]

単位=円

科目	予算	摘要
前期繰越	1,381,000	
年会費	4,888,000	平成18年度会員数=347名
ナイター会費	120,000	5,000*20名 +ビジター@500*40(延べ)
雑収入	5,000	銀行利息その他
コート代還付	100,000	
合計	6,494,000	

[支出の部]

単位=円

科目	予算	摘要
コート代	1,800,000	市営コート、民間コート
ボール代	700,000	振り込み手数料含む
団体加盟費	40,000	東村山硬式テニス連盟 @8,000*5
保険料	416,000	1,300*320名(休部を除く、一般、家族、Jr)
技術向上費	250,000	本井教室 コーチ謝礼他
技術部費	150,000	スクール運営費、会議費他
親睦費	410,000	納会(16万)、柳杯運営費(25万)
事務局費	460,000	会員名簿、事務諸経費(17万)、 コート取り事務費(通信費1,000*20人*12、会議 費他5万)
広報費	500,000	ガット印刷、郵送費、ホームページ運営費用
クラブ運営費	1,080,000	別表参照
事業積立金	100,000	40周年記念事業費
小計	5,906,000	
予備費	588,000	
合計	6,494,000	

[各クラブ運営費]

単位=円

クラブ	会員数	一般家族	変動費	固定費	運営費
萩山	69	55	110,000	100,000	210,000
青葉	62	54	108,000	100,000	208,000
栄	76	58	116,000	100,000	216,000
諏訪	76	64	128,000	100,000	228,000
美住	64	59	118,000	100,000	218,000
合計	347	290	580,000	500,000	1,080,000

平成18年度運営委員会活動計画

1. 運営委員会の開催

市民テの円滑な運営を目的とし、毎月第2日曜日に運営委員会を開催します。

2. コートの確保

コート取り関係の事務作業の増大に対処するため、「コート取り実行委員会」を設け、コート確保に努めます。「還付」「振替」や、大会予備日の開放方法等市及び連盟と調整していきます。また、従来のコート取り会計(各クラブ1名)を廃止します。

1) 市営コート

- *久米川コート1月～12月の土・日・祝・祭日の昼間
- *恩多コート1月～12月の土・日・祝・祭日の早朝(7:00-9:00)
- 4月～11月の水曜日ナイター(19:00-21:00)

2) 外部コート

*春・秋の大会期間中、及び年末年始などで市営コートが使えないときに民間コート(西武ドームコート等)を、久米川コートの混雑緩和のため東村山高校・東村山西高校・第七中学校のコートを確保します。また、久米川コートが十分なコート面数を確保できなかった日にも、民間コート等の確保に努めます。

3. 本井教室を開催します。

4. 柳杯ミックスダブルス団体戦を開催します。

5. ナイター会員の募集:

3月1日～3月31日の1ヶ月間、ナイター会員を募集します。

6. テニス保険の加入:平成18年度も例年通り加入しました。

期間:平成18年1月1日～12月31日

休部会員を除く正会員320名(あいおい損害保険)

7. 新入会員募集:

10月1日～10月31日の1ヶ月間、平成19年度の新入会員を募集します。

8. 検討課題の取組

- (1)コート確保の向上
- (2)久米川コートの整備と改善
- (3)繰越金額の適正化と有効活用等の検討
- (4)「未来像を考える会」からの提言への対応
- (5)その他

平成18年度技術部活動計画

1. 初心・初級・ジュニアスクール(毎日曜 9:00-12:00、久米川コート)

(1) 標記対象者について、I期(1月-3月)、II期(6月-8月)、III期(11-12月)の各期間でスクールを開催する。

レッスンは下記の時間帯、およびクラス分けで実施する。

- ・前半(初心者、ジュニア)
- ・後半(初級者)

本スクールは新入の初心者が受講しやすくする為に、ある程度試合が出来ると判断した場合、または大会等での上位入賞者には卒業を依頼することがある。

(2) 例年通り受講者を事前に募集した。受講登録者数は下記の通りであった。

- 合計80名(うち新規登録者24名)
- 前半11名(うち新規登録者4名)
- 後半43名(うち新規登録者11名)
- ジュニア26名(うち新規登録者9名)

2. 中級スクール(祝日、10:00-12:00、久米川コート)

(1) 1月から12月の祝日を利用してスクール生(初心、初級、ジュニア)以外を対象に中級者レッスンを開催する。

(2) 年間(6回を予定)のカリキュラムは事前にガット及び市民テニスクラブホームページに掲載する。

3. 役割分担:技術部の役割分担を以下の通りとする。

部長	谷古宇勝美(栄クラブ)
副部長(前半スクール責任者)	小池邦彦(青葉クラブ)
副部長(後半スクール責任者)	川田留美(美住クラブ)
副部長(中級スクール責任者)	今井奨(諏訪クラブ)

4. その他

- (1) 技術部員のスクール指導技術向上のため、外部指導者によるレッスンを受ける。
- (2) 技術部員の技術向上のため、合宿および、練習会を開催する。
- (3) 技術向上と親睦交流のため、他クラブと親善試合を行う。
- (4) 「コートの友 2006年度版」を購入し久米川コートに常備する。
- (5) 技術部会を開催する(4～5回。納会、反省会含む)。

平成18年度広報部活動計画

1. 活動方針

- ・ガットは毎月1日発行を厳守する
- ・ガットの発行は広報部員が公平に分担して行う。(広報部員数、縮小により年2回の担当となります)
- ・ガットは一方的に発信するのみではなく、会員が参加できるような双方向性を心がける。
- ・ホームページには、コート確保状況、イベント情報等の連絡事項をリアルタイムで掲載する。
- ・ホームページには、会員に役立つ情報、魅力的な情報を掲載し、アクセス頻度が上がるよう工夫する。

2. 広報部員

以下の部員、役割で構成する。

取りまとめ: 広報部長	松原純夫(美住クラブ)
ホームページ担当: 副部長	古村浩三(萩山クラブ)
ガット編集担当:	栗坂秀夫(萩山クラブ)
	鬼形和子(青葉クラブ)
	佐伯恵理子(栄クラブ)
	井上典子(諏訪クラブ)
	土方薫(美住クラブ)

編集後記

総会の特集記事はいかがだったでしょうか。まだまだ編集作業に慣れておらず、かなり見にくい紙面になりました事、お詫びいたします。あと22回かあ・・・いやいや、頑張ります。

美住クラブ 松原純夫